

### 7-3. 業種別貸出金残高

業種別貸出金残高をみますと、大阪は全国平均と比べて製造業、卸売業、不動産業の割合が高くなっている一方、サービス業、金融・保険業の割合が低い状況にあります。

(単位：億円)

	製造業	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業	卸売業
大阪	79,211	383	131	41	195	20,130	5,013	3,263	22,675	48,659
東京	229,236	852	101	1,002	4,656	65,271	16,119	39,524	75,315	146,355
神奈川	17,204	419	1	28	147	8,924	311	981	6,072	8,060
愛知	31,631	177	21	21	120	8,773	2,837	1,462	5,218	19,765
全国計	559,482	7,145	1,336	4,141	8,038	220,318	39,756	53,665	160,467	331,889

	小売業	飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	地方公共団体	個人	海外円借款、国内店名義現地貸	合計
大阪	20,324	4,084	29,154	64,693	41,707	7,594	110,617	1,224	459,109
東京	50,782	8,716	277,728	229,751	218,413	1,242	261,740	30,853	1,657,668
神奈川	7,981	1,944	3,096	22,694	16,431	1,495	85,776	104	181,678
愛知	10,382	1,892	10,676	16,856	18,998	3,135	36,124	387	168,482
全国計	207,623	33,360	358,835	500,554	514,332	112,189	998,154	36,954	4,148,280

(「金融経済統計」日本銀行調査統計局)

- (注) 1. 平成15年3月現在。本統計の作成は15年3月末で終了している。  
 2. 国内銀行銀行勘定（整理回収機構、紀伊預金管理銀行、日本承継銀行を除く）。  
 なお、特別国際金融取引勘定にかかる貸出金を含まない。

